

ConMas i-Reporter
ピン打ち機能
マニュアル

2023.03.02

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2017-05-08	V6.0	--	初版を発行しました。
2020-03-09	V7.0.20022	--	1つのピンに対して撮影可能な画像数が2枚になりました。
2023-03-02	--	P.25	一部説明を修正しました。

目次

ピン打ち機能を利用した入力

• ピン打ち機能の概要	5
• ピン打ちとは	6
• ピン打ちの基本操作	8
• ピン打ち帳票イメージ	9
• ピン情報入力画面イメージ	10
• 写真撮影した場合のピンマークについて	11
• 一度設定したピンの編集操作	12
• 編集操作の選択メニュー	13
• 入力情報の再編集	14
• ピンマークの移動	15
• ピンNO.の配置位置入れ替え	16
• ピンNO.の番号入れ替え	17
• ピンの位置を整理する	18
• ピン番号をつめる	19
• ピン情報をコピーする	20
• ピン打ちエリアへの図面や写真の貼り付け	21
• ピン打ちページのシートコピーについて	22
• 自動帳票作成での図面埋め込みについて	23
• ConMas Managerでの帳票参照について	24
• ConMas Managerでの帳票参照について	25

仕訳表の作成

• 仕訳表の自動作成機能	26
• 仕訳処理のイメージ	28
• 帳票定義の設定方法	29
• 仕訳処理でのクラスター値の移動ルール1	30
• 仕訳処理でのクラスター値の移動ルール2	31
• 仕訳処理の実行	32
• 仕訳元定義を利用した 仕訳定義の作り方	33
• 仕訳表での写真ページの作り方1	34
• 仕訳表での写真ページの作り方2	36

ConMas i-Reporter ピン打ち機能の概要

ピン打ち機能の概要

- 建設・建築、製造などの多くのi-Reporterユーザーから要望をいただけてきましたピン打ち機能を実装しました。

- 想定される用途

- 建設・建築

- マンション、分譲・注文住宅などの完成検査などで、完成図面に対して指摘された不具合の記録を残す業務を想定。不具合箇所は写真を撮影。

- 製造

- 目視検査などで、図面に手書きでピン打ちして、不具合の箇所と個数などを不具合箇所を記録する業務などを想定。不具合箇所は写真を撮影。

- ピン打ち機能だけの専用機能、固定帳票ではありません。

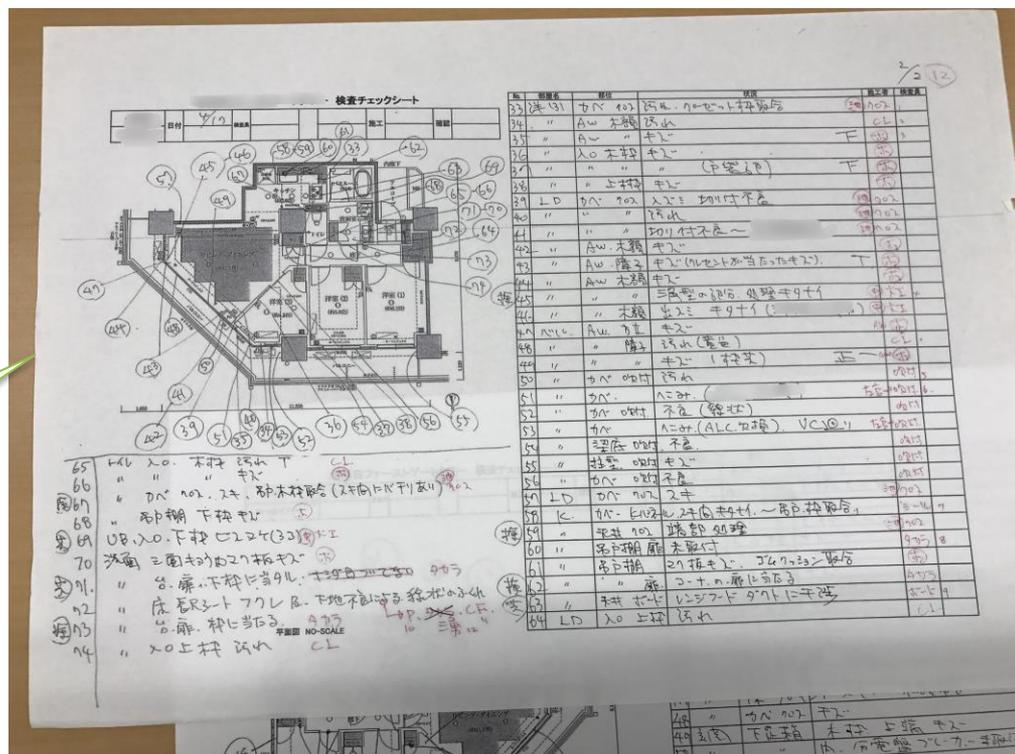
- 通常のi-Reporterの帳票の任意のページに自由にピン打ち機能を配置することができます。
 - 帳票のデザインは、自由自在。ピン打ち機能だけが使えるのではなく、i-Reporterの全てのクラスターの機能を一緒に使うことが可能です。

ピン打ち機能はiPadのみの対応となります。
iPhone、Windows版アプリでは使用できません。
このため、ピン打ち機能の入っている帳票を開かないようお願いいたします。帳票データが不正になる可能性があります。

ピン打ちとは

紙で行っている作業手順

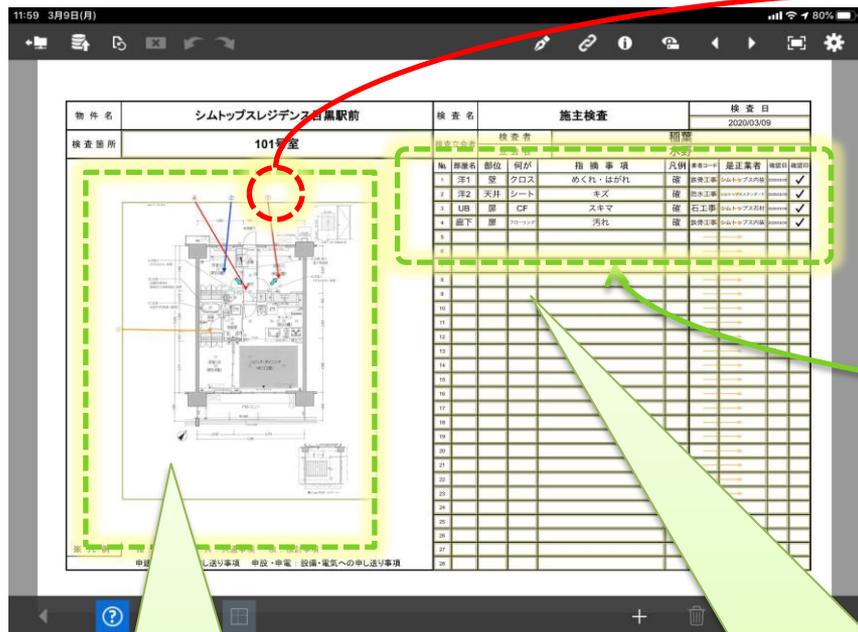
- 図面上でその場所を●などでマークし、その場所から線を引き図面の外に番号を書く。
- 別表にその番号を書き、その場所の不具合内容の詳細を記載する。
- 必要であればその不具合箇所の写真を撮影する。
などを想定。



実際の手書き
帳票のイメージ

ConMas i-Reporter ピン打ち機能の操作

ピン打ちの基本操作



ピン打ち画面

①ピン打ちエリアをタップするとピンが打たれ、「ピン情報入力画面」が表示されます。



ピン情報入力画面

③ピンの情報を確定すると、情報がピン打ち表に自動で入力されます。

②「ピン情報入力画面」にてピンの情報を入力し確定します。

ピン打ち帳票イメージ

11:45 43%

物件名 シムトップス レジデンス目黒駅前
 検査名 施主検査
 検査日 2017/04/19

検査箇所 101号室
 検査立会者 稲葉
 検査者 水野

部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	是正業者	確認日	確認印
1 洋1	床	フローリング	キズ	確	内装工事	(株)シムトップス内装	2017/04/19	未
洋2	床	フローリング	キズ	確	内装工事	(株)シムトップス内装	2017/04/19	未
3 キッチン	壁	シート	汚れ	確	ユニット工事	イカバシデザインズ(株)	2017/04/19	着手
4 BAL	床	ペンキ	汚れ	確	塗装工事	(株)シムトップスペイン	2017/04/19	完了
5 洋2	床	フローリング	キズ	確	内装工事	(株)シムトップス内装	2017/04/19	未
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								

※ 凡例 確：確認事項 共：共通事項 検：検討事項
 申建：建築への申し送り事項 申設：由費・設備 申送：申し送り事項

ピン打ちエリア

ピン打ちエリアをタップすることでピンが打たれます。

ピン打ち表

ピン情報入力画面で入力した情報は、ピン打ち表に自動で入力されます。

ピン情報入力画面イメージ



クラスター名

ピンNo.

入力値のクリア

写真の、1枚目/2枚目を切替

撮影方向の指定

入力情報の確定

写真エリアをタップすることでカメラが起動する

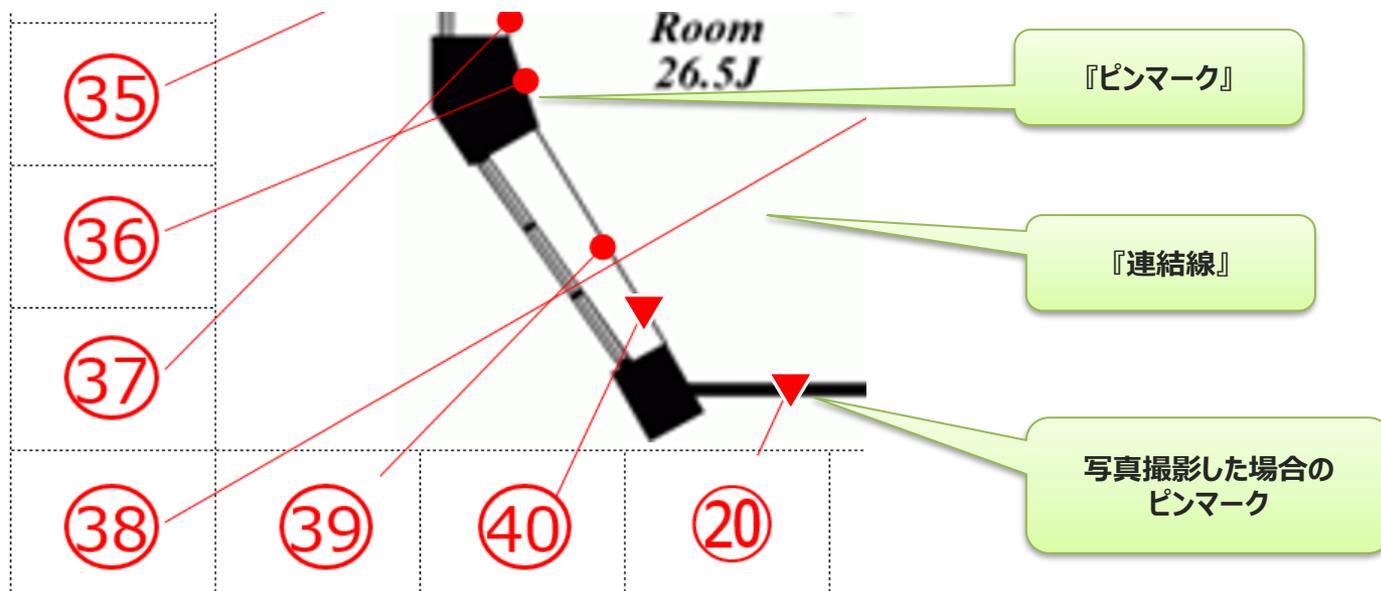
ピン情報の複製

ピン情報入力画面を左端に移動

次のピンNo.情報を表示する

写真撮影した場合のピンマークについて

- 写真撮影した場合にはピンマークの形状が、下三角▼となります。



- 写真撮影する場合には撮影方向を指定することができます。



指定したクラスターの値によるピンの色設定

■ ピン打ち表を構成する単一選択クラスターとの連携による色の変更が可能です。

■ 単一選択クラスターの選択候補ごとに色を指定可能。

■ 例) 指定した単一選択

- 未仕掛、着手、完了と設定されている場合

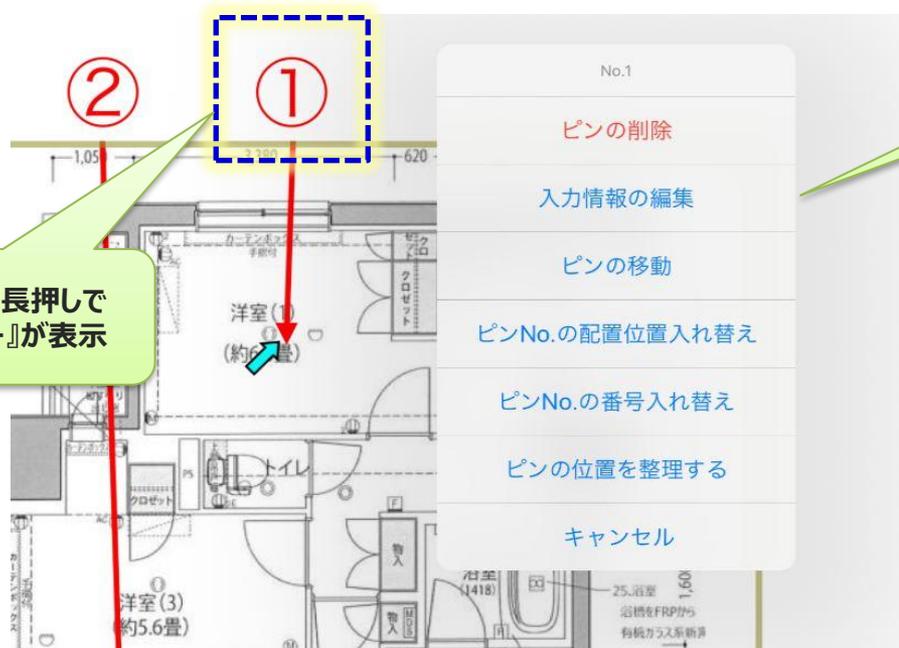
- 未仕掛 = 赤色
 - 作業中 = 水色
 - 完了 = 青色
- と設定が可能

The screenshot displays a mobile application interface. On the left, a floor plan of a house is shown with various rooms labeled in Japanese. Red pins are placed on several rooms, and blue pins are placed on others. Red lines connect these pins to a table on the right. The table has 18 rows and 4 columns. The first four rows contain data, and the remaining rows are empty. The data in the table is as follows:

4	洋2	床	フローリング
5	洋2	壁	クロス
6	LD	床	フローリング
7	BAL	床	CF
8	玄関	床	CF
9	WC	壁	クロス
10	洗面	扉	CF
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			

一度設定したピンの編集操作

- 一度設定したピンに対して各種の編集操作を行うことが可能です。



上云白						
No.	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者
1	LD	床	フローリング	キズ	申設	内装工
2						
3						
4						
5						

『ピンNo.』クラスターの
タップで
『編集メニュー』が表示

編集操作の選択メニュー

- 編集操作の選択メニューから以下の編集が可能です。
 - ピンの削除
 - 入力情報の編集
 - 『ピン情報入力画面』を表示
 - ピンの移動
 - 『ピンマーク移動画面』を表示
 - ピンNo.の配置位置入れ替え
 - ピンNo.の番号入れ替え（位置の変更はなし）
 - ピンの位置を整理する
 - キャンセル



入力情報の再編集

- 『ピン情報入力画面』と『ピン打ち表』のどちらからでも、入力した情報の再編集が可能です。



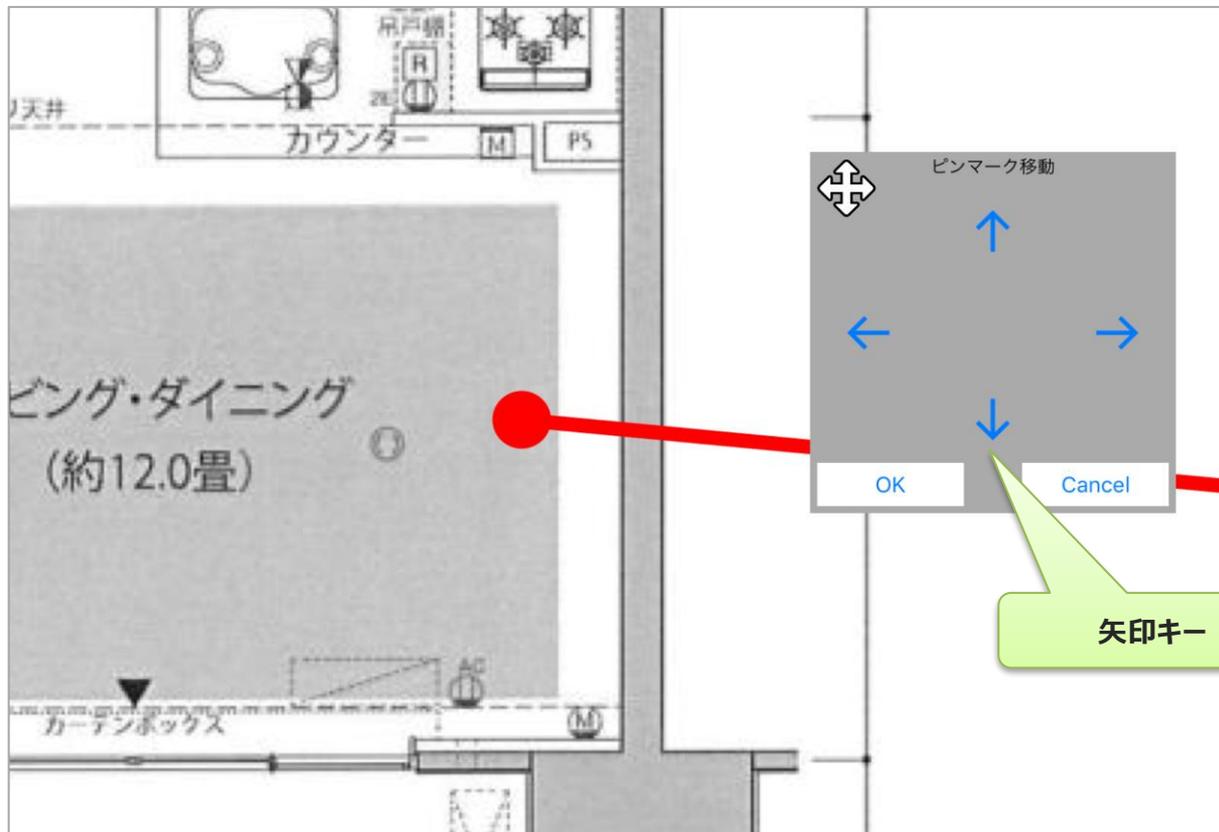
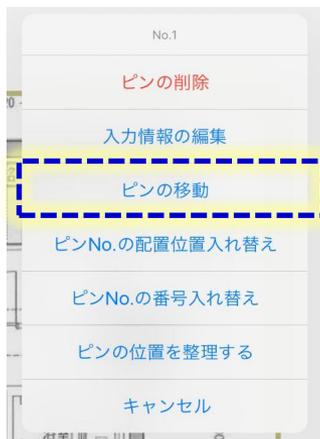
ピン情報入力画面から
編集

No.	部屋名	何が	指摘事項	凡例	業
1	LD	BAL	キズ	申設	内装
2		LD			
3		キッチン			
4		洋1			
5		洋2			

表のクラスターから
通常の編集操作
で直接編集

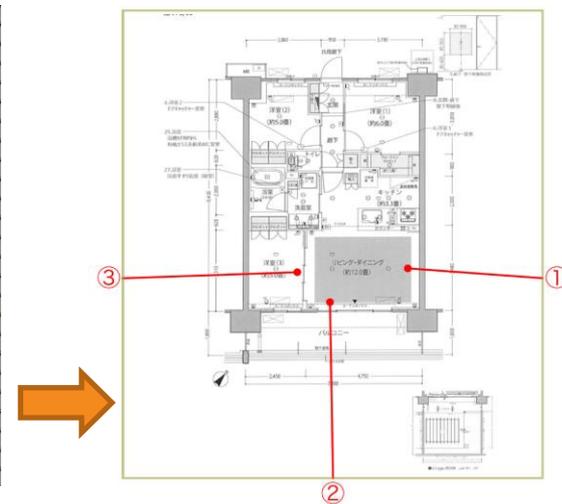
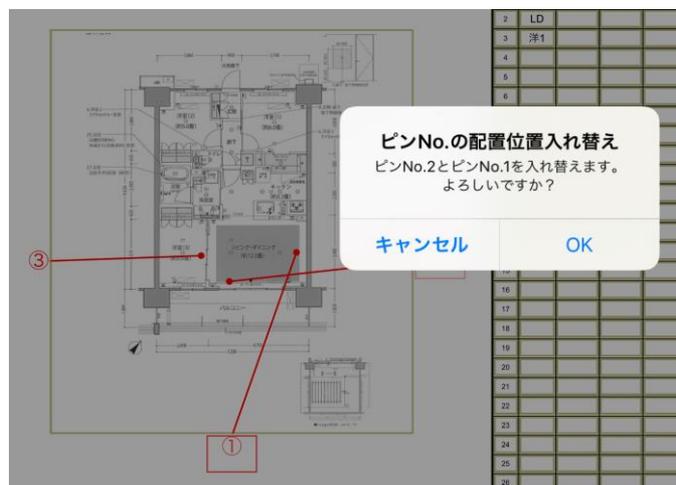
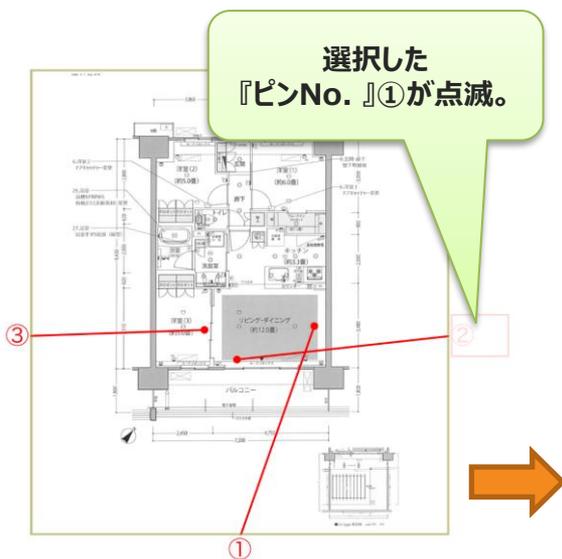
ピンマークの移動

- 編集メニューから『ピンの移動』を選択。
 - のピンマークを移動させる専用の『ピンマーク移動』画面が表示されます。矢印キーのタップにより図面上のピンマーク位置を上下左右に移動可能です。



ピンNo.の配置位置入れ替え

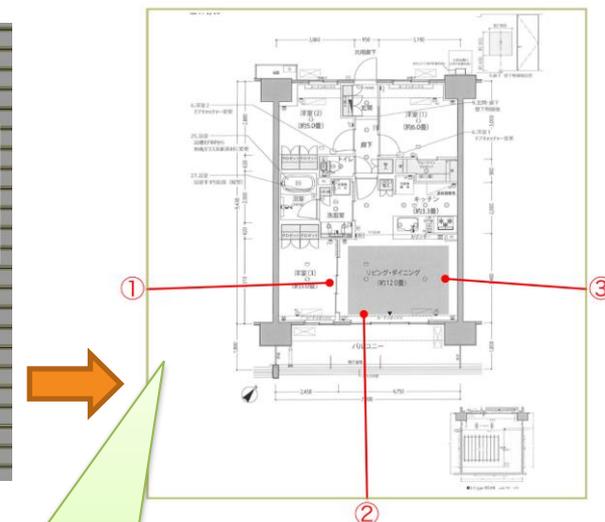
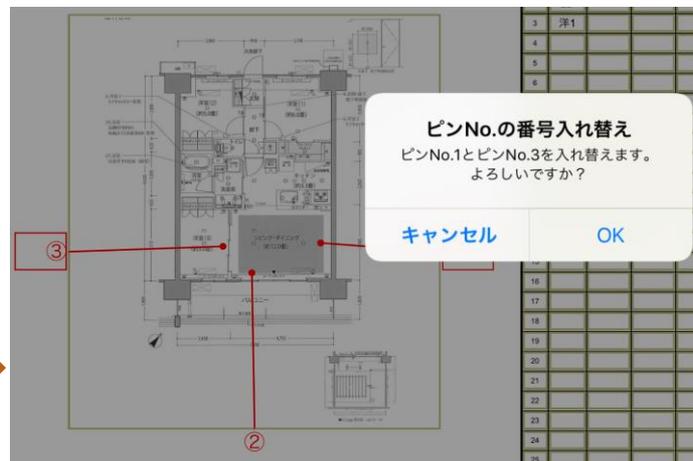
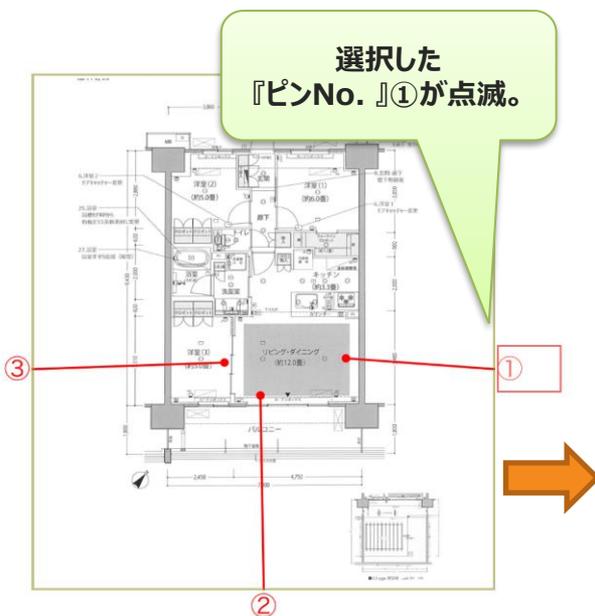
- 編集メニューから『ピンNo.の配置位置入れ替え』を選択。
選択した『ピンNo.』が□で囲まれ点滅します。
移動先の『ピンNo.』を選択し、配置位置の入れ替えが可能です。



※シートをまたがった位置入れ替えは出来ません。同一ページ内のみ。

ピンNo.の番号入れ替え

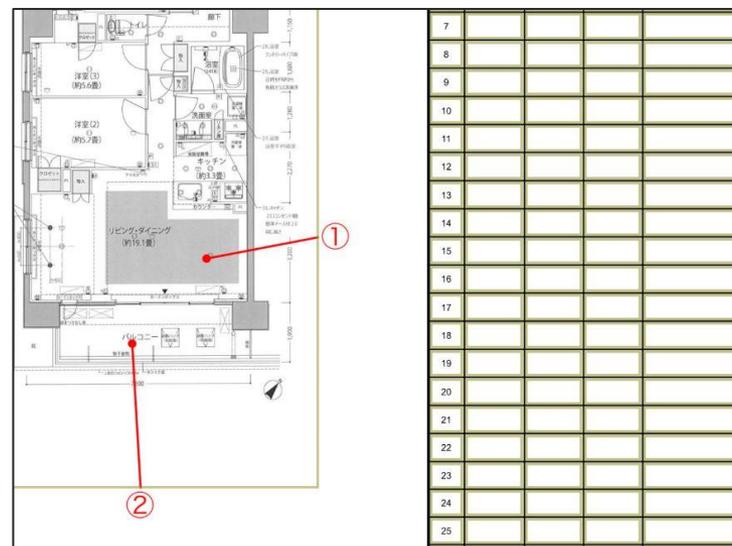
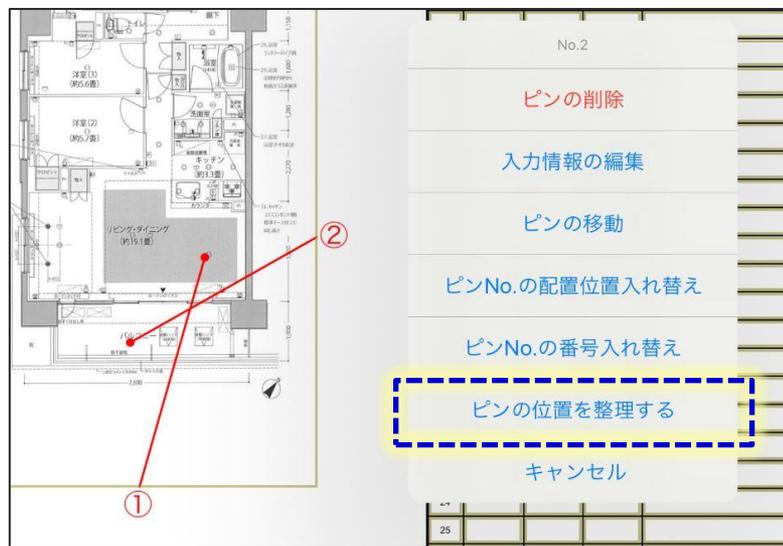
- 編集メニューから『ピンNo.の番号入れ替え』を選択。
選択した『ピンNo.』が□で囲まれ点滅します。
移動先の『ピンNo.』を選択し、番号の入れ替えが可能です。



※シートをまたがった番号入れ替えは出来ません。同一ページ内のみ。

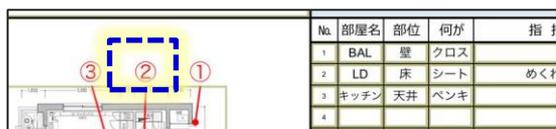
ピンの位置を整理する

- 編集メニューから『ピンの位置を整理する』を選択。
ピン番号の位置をなるべく最適な位置に自動で配置
しなおします。

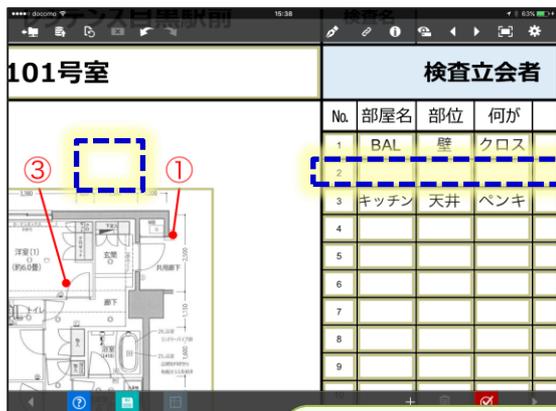


ピン番号をつめる

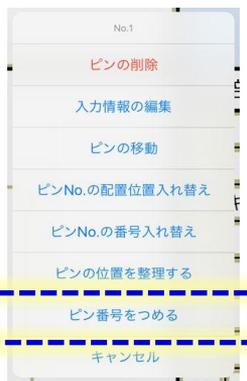
- 編集メニューから『ピン番号をつめる』を選択。



『ピンNo.』②を削除



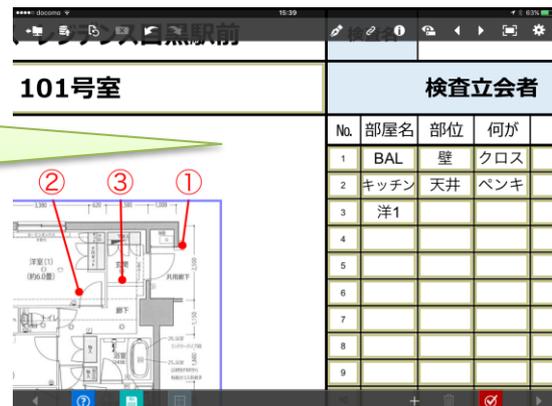
そのまま次の新しいピンを打った場合、『ピンNo.』②から入力となります。



新しいピンを打った場合、『ピンNo.』③から入力となります。



『ピンNo.』③の内容が、『ピンNo.』②の位置へ移動します。

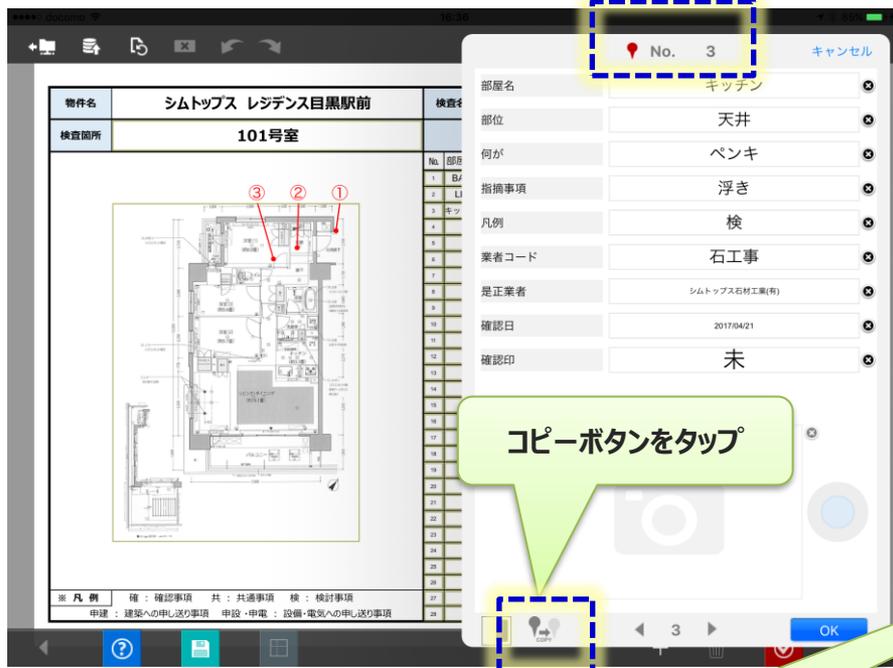


ピン情報をコピーする

- コピーボタンをタップすると同じ座標、入力内容で新しいピンを打ちます。

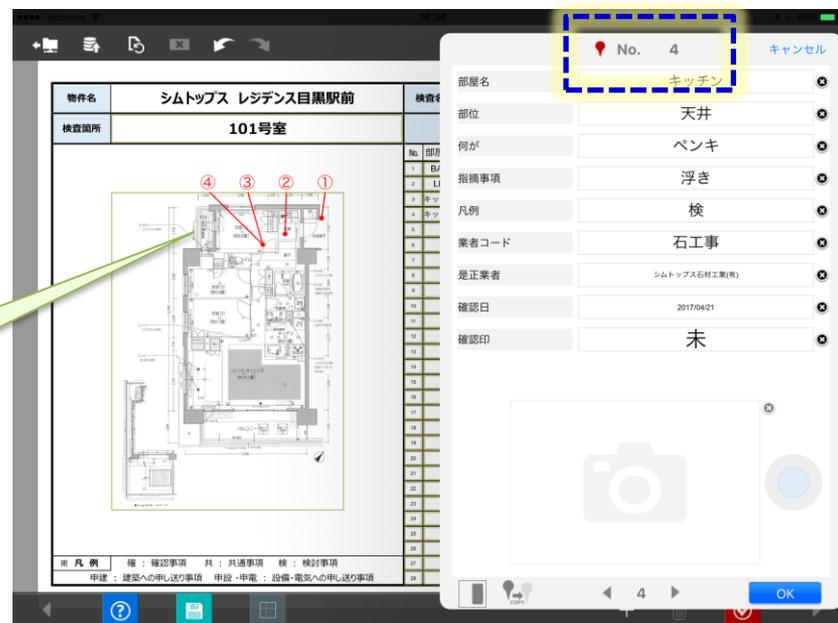
ピンNo.③をコピーする

同じ個所で点検結果が複数ある場合の入りに便利です。



コピーボタンをタップ

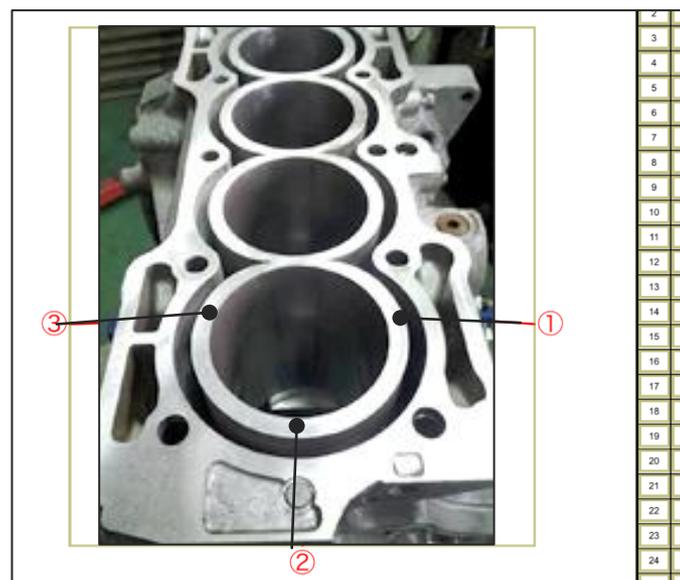
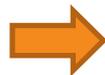
ピンNo.③と同じ座標、入力内容でピンNo.④が打たれる



ピン打ちエリアへの図面や写真の貼り付け

- ピン打ちエリアには、定義では白紙にしておいて、現場で図面や写真を貼り付けて、ピン打ちすることが可能です。
 - カメラ撮影、iOS写真アプリ、図書ライブラリーから画像を選択できます。

ピン打ちエリアを長押しすると、選択ウィンドウが表示されます。



自動帳票作成での図面埋め込み

- **ピン打ちエリアの図面や画像は自動帳票作成で埋め込み可能です。**
- **自動帳票作成の仕様に合わせて、ピン打ちクラスターに画像ファイルを設定することで、あらかじめ図面を設定した状態で入力前帳票を準備できます。**
 - **図面、画像の設定方法は従来の画像クラスターと同様となります。**

自動帳票作成での設定方法、詳細は、下記URLのドキュメントも合わせてご参照ください。

「ConMas Manager 自動帳票作成 操作説明書」
クラスターに画像を入力する

ピン打ちページのシートコピー

- **ピン打ちのページはコピーして増やすことができます。**
 - **コピー先のページでは、ピンNo.の番号をコピー元において設定されている最大の『ピンNo. 番号+1から自動採番されます。**
 - **コピー元のページにおいて設定されている最大の『ピンNO.表行番号』が40の場合、コピー先のページでは必ず41から80までになります。**
 - **コピー先のピン打ちエリアの図面は、コピー元に設定されている図面となります。変更はできません。（1帳票1図面となります。）**

ConMas Managerでの帳票の参照

- 通常の帳票と同じように参照、PDFなどのダウンロードが可能です。

ConMas Manager

ログイン中: Administrator [ログアウト] Version: 5.2

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー | システム管理

帳票名: 201704191455_101号室_検査シート (社内検査) sample01

1 / 6483

基本情報

- 1: 検査シート
- 通知メッセージ設定
- ラベル
- 仕訳表
- 指原
- 帳票
- クラスター
- 1: 検査シート

公開

編集

CSV

データ出力

EXCEL

PDF

レイヤー表示

初期入力欄変更表示ON

物件名: シムトップス レジデンス目黒駅前

検査名: 施主検査

検査日: 2017/04/19

検査箇所: 101号室

検査立会者

No.	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	受正業者	確認日	確認済
1	洋1	床	フローリング	キズ	確	内装工事	株式会社ABC		未
2	洋2	床	フローリング	キズ	確	内装工事	株式会社ABC		未
3	キッチン	壁	シート	汚れ	確	キッチン工事	株式会社DEF		済
4	BAL	床	ペンキ	汚れ	確	塗装工事	株式会社GHI		済
5	洋2	床	フローリング	キズ	確	内装工事	株式会社ABC		済

クラスター情報でピン番号が確認できます。

▼クラスター

No.	クラスター名	クラスター種類	ピン番号	表示用文字列	モバイル端末編集ユーザー	モバイル端末編集日時
10	ピンNO.	PinItemTableNo	1	1	inaba:稲葉	2017/04/19 14:55:47
11	部屋名	Select	1	洋1	inaba:稲葉	2017/04/19 14:46:41
12	部位	Select	1	床	inaba:稲葉	2017/04/19 14:46:41
13	何が	Select	1	フローリング	inaba:稲葉	2017/04/19 14:46:41

※ピン打ちエリアの画像、ピンの連結線はPDF出力のみの対応となります。
Excel出力に対応していません。

ConMas i-Reporter
**ピン打ち機能
仕訳表の作成**

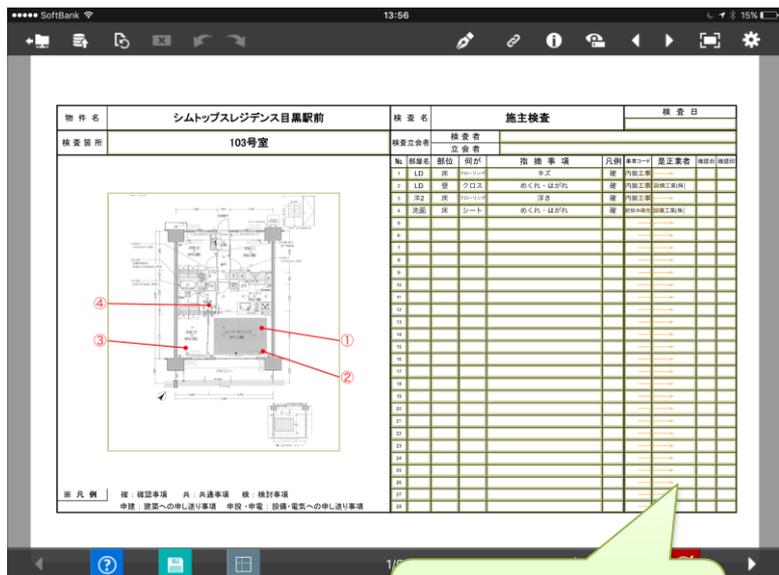
仕訳表の自動作成機能

ピン打ち機能と連動した仕訳表の自動作成が可能です。

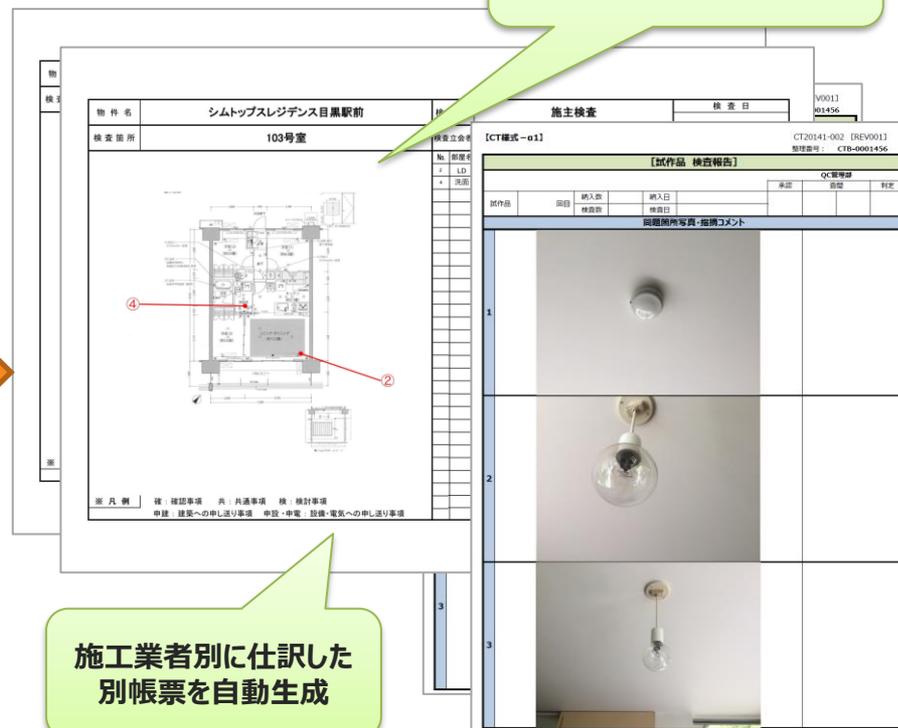
仕訳表の作成用にひとつ単一選択クラスターを指定しておくことでこの選択肢ごとに仕訳した別の帳票をManagerから出力可能です。

- 仕訳表用の帳票は、通常の帳票定義として作成します。
- 写真ページの作成も可能です。

仕訳帳票でのピン情報の編集はできません。



iPadで入力。
単一選択 = 施工業者
クラスター



施工業者別に仕訳した
別帳票を自動生成

仕訳処理のイメージ

仕訳元のピン打ち帳票

No.	状態	業者
①	キズ	A業者
②	へこみ	B業者
③	へこみ	B業者
④	キズ	A業者
⑤	よごれ	C業者

仕訳用の単一選択クラスター
(業者)

1枚のピン打ち帳票から、仕訳用に設定した単一選択クラスターの選択肢ごとに仕訳を行い、新しく別の帳票を複数作成します。

このイメージ図の場合、仕訳元のピン打ち帳票から、「A業者」、「B業者」、「C業者」ごとに仕訳された帳票が作成されます。

仕訳表の帳票は、仕訳元ピン打ち帳票とは別の帳票定義から帳票が作成されます。



A業者用 仕訳表帳票

No.	状態	業者
①	キズ	A業者
④	キズ	A業者

B業者用 仕訳表帳票

No.	状態	業者
②	へこみ	B業者
③	へこみ	B業者

C業者用 仕訳表帳票

No.	状態	業者
⑤	よごれ	C業者

帳票定義のDesignerでの設定方法

仕訳表の帳票は、仕訳元ピン打ち帳票とは別の帳票定義を用意します。
仕訳元ピン打ち帳票の定義において、これとの連携情報を設定します。

仕訳元ピン打ち帳票の 帳票定義

No.	状態	業者

仕訳用の単一選択
クラスター（業者）

Designer設定

■ 仕訳定義との連携設定

連携する仕訳定義ID

3760

仕訳連携用単一選択クラスター

1,17

仕訳に使用する単一選択クラスターの
「シートNo.」、「クラスターID」を指定します。

仕訳表の 帳票定義

No.	状態	業者

定義ID 3760

Designer設定

■ この定義を仕訳定義とする

しない

する

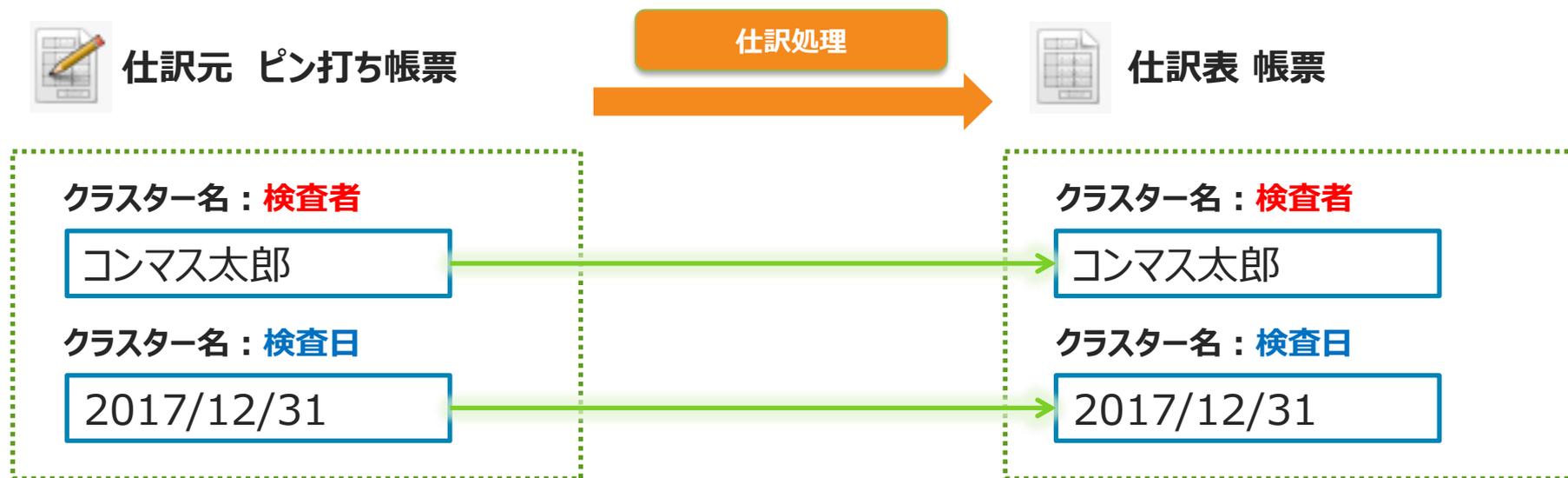
仕訳表に使用する定義は、
「する」を選択します。

仕訳表用の「帳票定義ID」を指定します。

仕訳処理でのクラスター値の移動ルール 1

仕訳元ピン打ち帳票のクラスター入力値は、仕訳表 帳票での
同じクラスター名のクラスターにセットされます。

ピン打ち表に設定されていないクラスターの場合

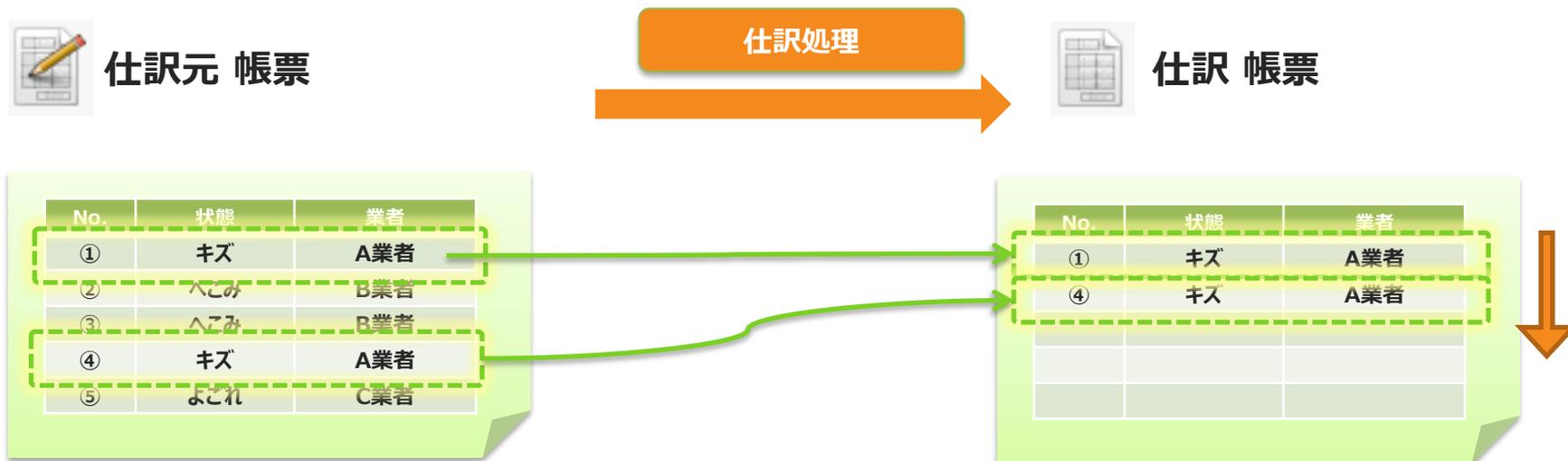


同じクラスター名のクラスターにセットされます。
同名クラスターが複数存在した場合は、同じ入力値が入ります。

仕訳処理でのクラスター値の移動ルール2

仕訳元ピン打ち帳票のクラスター入力値は、仕訳表 帳票での
同じクラスター名のクラスターにセットされます。

 ピン打ち表に設定されているクラスターの場合



同じクラスター名のクラスターIDの若い順に入力値がセットされます。

仕訳処理の実行

仕訳表作成はConMas Managerの帳票詳細画面から実行します。



仕訳処理が終わると、入力前帳票として仕訳帳票が自動で作成されます。

仕訳帳票の定義に、ラベルや帳票名称自動設定をおこなっておくと、帳票の管理や検索に便利です。

仕訳元 ピン打ち帳票で、仕訳設定されている帳票のみ表示されます。

ID	編集	帳票名称	元ID	REV	状態	登録日時	登録
8065		【仕訳】 101号室_検査シート_sample01_シムトップス住宅パネル工業_201704271816 【デモ】 仕訳_シムトップス	8065	1	入力前	2017/04/27 18:16	Adm
8066		【仕訳】 101号室_検査シート_sample01_シムトップス販売(株)_201704271816 【デモ】 仕訳_シムトップス	8066	1	入力前	2017/04/27 18:16	Adm
8067		【仕訳】 101号室_検査シート_sample01_シムトップス設備工業(株)_201704271816 【デモ】 仕訳_シムトップス	8067	1	入力前	2017/04/27 18:16	Adm

帳票名に仕訳項目の業者を設定した例

仕訳元ピン打ち帳票定義を利用した 仕訳表定義の作り方

仕訳元ピン打ち帳票と、仕訳表帳票を同じレイアウトにする場合は、仕訳表定義の作成に、Designerでの**定義コピー機能**を利用すると作成が早く便利です。



The screenshot shows the ConMas Designer interface. At the top, there are four tabs: '帳票定義を作成する', '帳票定義を編集する', '帳票定義をコピーする', and '帳票定義xmlファイルを取り込む'. The '帳票定義をコピーする' tab is highlighted with a dashed green box. Below the tabs is a table with columns for '定義名称', '定義ID', and '定義備考'. A search button and a menu icon are also visible. Below the table, there are buttons for '非公開', 'テスト公開', and '公開済み'. A specific definition is selected and highlighted with a dashed green box: '101号室_検査シート_sample01' with ID 'ID=3761_2017-04-27 10:43:07.90525_Rev.6'. To the right, the '帳票定義情報設定' panel is visible, showing fields for '帳票定義名称' and '帳票名称自動作成設定'. A callout bubble points to the '帳票定義をコピーする' tab with the text '「帳票定義をコピーする」で定義を作成する'. Another callout bubble points to the selected definition with the text '仕訳元定義を選択'.

「帳票定義をコピーする」で定義を作成する

仕訳元定義を選択

※ピンの連結線を仕訳帳票でも表示させる場合は、必ず仕訳元帳票と同じ定義を使用したこの方法で行ってください。

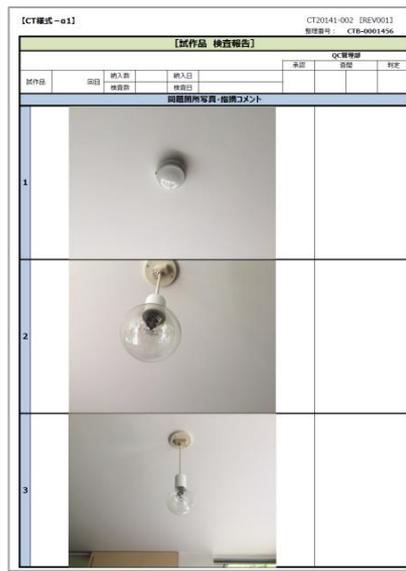
仕訳表での写真ページの作り方 1

ピン情報入力画面で撮影した写真を仕訳表に表示する設定

仕訳帳票側では、クラスター名を“PinImage”とした**画像クラスター**を用意することで表示可能です。



仕訳元ピン打ち帳票



仕訳表の帳票

クラスター名が“PinImage”のクラスターIDの若い順に画像が設定されます。

仕訳表での写真ページの作り方 1 (写真2枚)

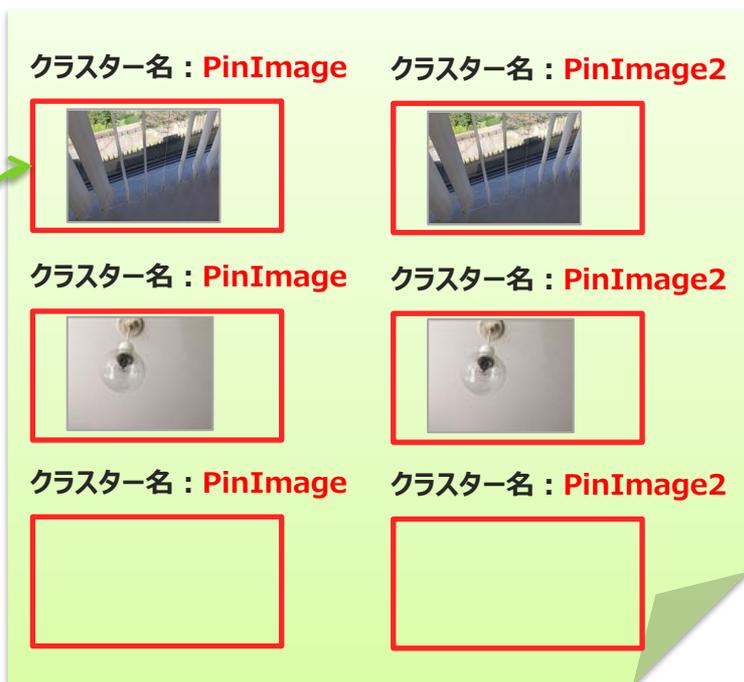
ピン情報入力画面で撮影した写真を仕訳表に表示する設定

1つのピンで撮影した写真が2枚ある場合、クラスター名を1枚目の写真は“PinImage”、2枚目の写真は“PinImage2”とした画像クラスターを用意することで表示可能です。

点検箇所写真の Before / After を表現することができます。



仕訳元ピン打ち帳票



仕訳表の帳票

クラスター名が“PinImage”のクラスターIDの若い順に画像が設定されます。

仕訳表での写真ページの作り方 2

ピン情報入力画面で撮影した写真を仕訳表に表示する設定

“PinImage”とセットで、クラスター名が“PinDetail”から始まるキーボードクラスターをレイアウトすると、設定によりピンの情報を表示させることが可能です。



クラスタ名 : PinDetail;ピンNo.;業者名;***

①;A業者;***;…

クラスタ名 : PinImage

キーボードクラスター

クラスタ名の設定ルール

クラスタ名 : PinDetail;ピンNo;業者名;確認日

先頭は PinDetail 固定

“PinDetail” に続けて ;セミコロン区切りでピン情報に使用されているクラスタ名を指定しておくことで、そのクラスタの入力値を表示します。

クラスタ名が“PinDetail”のクラスタIDの若い順に画像が設定されます。

仕訳表での写真ページの作り方 2

仕訳表の帳票で、キーボードクラスターのクラスター名に「PinDetail;ピンNo;部屋名 ; 是正業者名;確認日」と設定した場合の写真表作成イメージ例

クラスター名: ピンNo.

クラスター名: 部屋名

クラスター名: 是正業者

クラスター名: 確認日

No.	1	キャンセル
部屋名	洋1	✖
部位	床	✖
何が	フローリング	✖
指摘事項	キズ	✖
凡例	確	✖
業者コード	内装工事	✖
是正業者	(株)シムトップス内装	✖
確認日	2017/05/08	✖
確認印	完了	✖

仕訳元ピン打ち帳票



【CT様式-a1】 CT20141-002 [REV001]
整理番号: CTB-0001456

【試作品 検査報告】

						QC管理部		
						承認	質問	判定
試作品	回目	納入数	納入日	検査数	検査日			
問題箇所写真指摘コメント								
①;洋1; (株)シムトップス内装;2017/5/8								
①;洋2; (株)シムトップス住... 7/5/8								

クラスター名に「PinDetail;ピンNo;部屋名 ; 是正業者名;確認日」と設定してあるキーボードクラスター

仕訳表の帳票